

人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる



# 松江県土整備事務所の取組 (令和 5 年度)

令和 5 年 6 月

## 【目 次】

### 1. 令和5年度 松江県土整備事務所 主要事業の概要

#### ○道路（改築）

- ①一般国道431号 松江北道路…………… P. 1
- ②一般国道431号（万原工区）…………… P. 2
- ③一般国道431号（森山西工区）…………… P. 3

#### ○道路（交通安全）

- ①一般国道432号（古志原工区・大庭B P工区） P. 4
- ②一般国道431号（大野2工区）…………… P. 5

#### ○道路（維持修繕）

- ①耐震補強事業の推進…………… P. 6
- ②災害防除事業（落石対策）の推進…………… P. 7

#### ○河川

- ・斐伊川水系 中川…………… P. 8

#### ○砂防

- ①柿谷D・野波D…………… P. 9
- ②石野E地区…………… P. 10

#### ○都市計画（街路）

- ①（都）松江熊野線（新大橋・鍛冶橋工区）…………… P. 11
- ②（都）揖屋馬潟線（2工区）…………… P. 12

#### ○農業農村（水利）

- ・西潟ノ内地区 水利施設等保全高度化事業…………… P. 13

#### ○農業農村（中山間）

- ・安来地区 中山間地域農業農村総合整備事業…………… P. 14

#### ○農業農村（ほ場）

- ①大野地区 農業中間管理機構関連農地整備事業… P. 15
- ②宇賀荘第三地区 農業競争力強化農地整備事業… P. 16
- ③古曽志地区 農業中間管理機構関連農地整備事業… P. 17
- ④飯梨地区 農業競争力強化農地整備事業…………… P. 18

#### ○農業農村（ため池）

- ・井頭2号地区 農村地域防災減災事業…………… P. 19

#### ○農業農村（農道）

- ・大郷地区 農村地域防災減災事業…………… P. 20

#### ○農業農村（地すべり）

- ・農地地すべり対策の推進…………… P. 21

#### ○林野公共（治山）

- ・山地災害対策の推進（治山事業）…………… P. 22

#### ○林野公共（林道）

- ・上来待線 林業専用道整備事業…………… P. 23

#### ○建築

- ・県営住宅等の新築、改修及び長寿命化…………… P. 24

### 2. 災害復旧

- ・令和3年7月～8月大雨災害からの復旧…………… P. 25

### 3. その他の主な取組み

#### ○危機管理

- ①防災訓練（風水害）の実施…………… P. 26

- ②意宇川（水位周知河川）における合同点検… P. 27

#### ○人材確保

- ・インターンシップ等の実施…………… P. 28

#### ※ 問い合わせ先…………… P. 29

\* 安来市内の道路、河川、維持修繕及びダム管理の主要事業は、広瀬土木事業所HPでご確認ください。  
[https://www.pref.shimane.lg.jp/hirose\\_kendo/](https://www.pref.shimane.lg.jp/hirose_kendo/)

注) 以下、主要事業に示すR5予算額にはR4補正予算額を含みます。

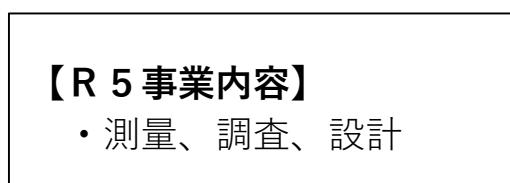
# 一般国道431号 松江北道路

全体事業費 26,100百万円  
R5予算額 616百万円

## 【事業概要】

- ・松江北道路は、境港出雲道路（高規格道路）の一部を構成するとともに、平成25年3月に開通した松江だんだん道路と一体的に、松江市街地の外環状道路ネットワークを形成する道路です。（延長10.5km）
- ・今年度は、測量・調査・設計を進めます。

事業進捗率（R4末時点）3%



## 【期待される整備効果】

- ・市街地の外環状道路を形成することにより、**松江市街地の渋滞緩和**が期待されます。
- ・市街地の浸水想定区域を回避することにより、**災害時の代替路が確保**されます。
- ・沿線地域から山陰道へのアクセス向上により、**居住性の向上や観光振興への寄与**が期待されます。

# 一般国道431号（万原工区）

全体事業費 1,640百万円  
R5予算額 135百万円

## 【事業概要】

事業進捗率（R4末時点）70%

- ・国道431号は、島根県出雲市から鳥取県米子市を結ぶ広域幹線道路です。
- ・現在の道路は万原地区の家屋連担区間を通過し、幅員が狭く大型車の離合が困難なほか、歩行者と自動車が交錯する危険な状況であることから、**バイパス方式により道路改良**を行っています。
- ・今年度は承水路堤防区間の舗装工事を行います。

## 【事業箇所】

ながみちょう  
松江市長海町～  
みほのせきちょう しもうべお  
美保関町下宇部尾



## 【R5事業内容】

- ・舗装工



## 【期待される整備効果】

- ・バイパス整備により通行車両がバイパスへシフトすることで、万原地区の安全性が向上します。
- ・中海北部周遊サイクリングコースの一部となっているため、路肩幅員を広げることで、**自転車の走行性、安全性が向上**します。
- ・災害時の物資輸送路／避難路の確保により、**第一次緊急輸送道路としての機能強化**が図られます。

もりやまにし

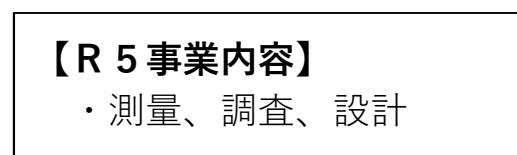
# 一般国道431号（森山西工区）

全体事業費 2,600百万円  
R5予算額 50百万円

## 【事業概要】

- ・**国道431号**は、島根県出雲市から鳥取県米子市を結ぶ広域幹線道路です。
- ・事業区間の現道は、幅員が狭く急カーブが連続し、大型車の離合が困難なため、**トンネルを含むバイパス方式**の道路改良を行います。
- ・**今年度は測量・調査・設計**を進めます。

**事業進捗率（R4末時点）3%**



## 【期待される整備効果】

- ・連続の急カーブが解消され、安全・安心な交通を確保します。
- ・災害時の物資輸送路／避難路の確保により、**第一次緊急輸送道路としての機能強化**が図られます。

こしばら おおば  
一般国道432号（古志原工区・大庭バイパス工区）

全体事業費 14,800百万円  
R 5予算額 534百万円

**【事業概要】**

- 一般国道432号は、車両の通行が1日あたり15,000台程度にまで達しており、朝・夕に渋滞が発生し、また、歩道がほとんど整備されていないため、歩行者や自転車の通行に支障が生じていることから、車道の拡幅と歩道の整備を行っています。
- 今年度は、舗装工事を行い、古志原工区と大庭バイパスの一部（松江市街地側）が完成します。
- また、八雲町方面では用地調査と用地補償のほか、埋蔵文化財調査を進めます。

**事業進捗率（R4末時点）77%**

**【事業箇所】**

こしばら  
松江市古志原  
さくさちょう  
～松江市佐草町



**【R 5事業内容】**

- 舗装工
- 用地調査、用地補償
- 埋蔵文化財調査



①事業前（上口バス停付近）



②供用区間（光泉寺観音堂付近）



**【期待される整備効果】**

- 松江市街地の渋滞緩和による道路交通の円滑化が期待されます。
- 自転車歩行者道の整備と電線類の地中化により歩行者・自転車の安全性と快適性が向上します。

おおの  
**一般国道431号（大野2工区）**

全体事業費 390百万円  
R5予算額 85百万円

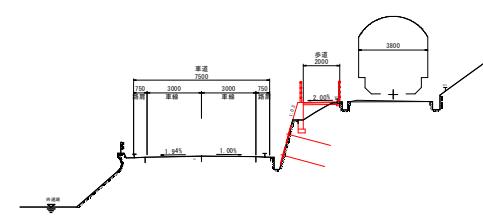
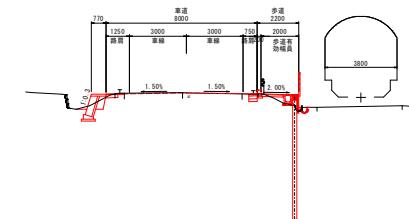
**【事業概要】**

- ・**国道431号**は、島根県出雲市から鳥取県米子市を結ぶ広域幹線道路です。
- ・当該区間は通勤車両や大型車両の通行が多く、また、歩道が未整備であることから、歩行者の安全を確保するため、**歩道を設置**するものです。今年度は道路改良工事を進めます。

**事業進捗率（R4末時点）23%**

**【事業箇所】****【R5事業内容】**

- ・道路改良工

**【期待される整備効果】**

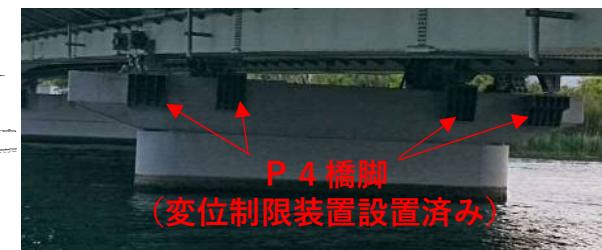
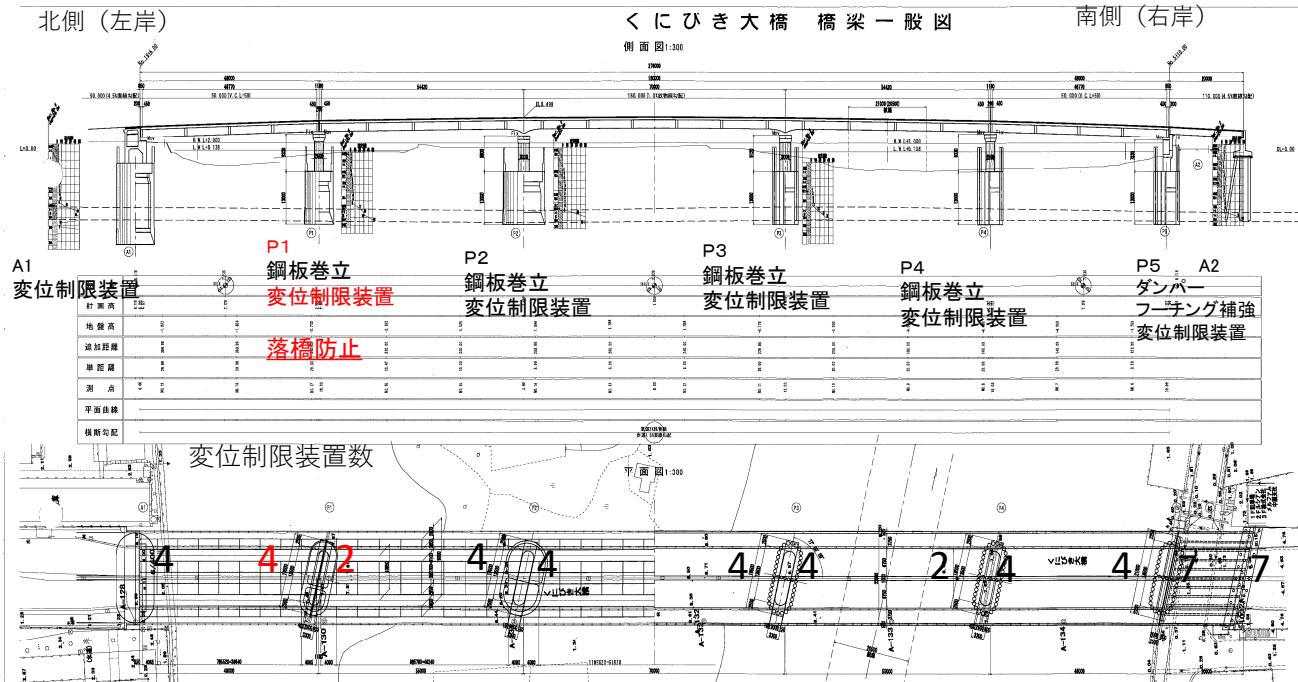
- ・国道を挟んで南北を往来する**歩行者の安全が確保**されます。
- ・出雲市境にある障害者支援施設利用者の歩行訓練等の屋外活動に際しての安全が確保されます。

# 橋梁耐震補強事業の推進

## 【事業概要】

- 今年度は、①くにびき大橋 ②桑並川橋（八雲町）の耐震補強工事を実施します。
- ①阪神淡路大震災直後、平成8年度からの落橋防止（PCケーブル連結、沓座拡幅）に始まり、平成14年道路橋示方書の改定による大規模な耐震補強工事を進めています。
- 現在までにP1橋脚を除く耐震補強工事が完了しています。
- 今年度、P1橋脚の落橋防止（変位制限装置）を設置し、①について一連の耐震補強工事が完了します。
- ②落橋防止及び橋脚補強等を行います。（写真等未掲載）
- 今後、原発避難路、緊急輸送道路の橋梁を優先的に、順次、耐震補強工事を進めます。

くにびき大橋耐震補強工事  
R4 予算額 65百万円  
R5 予算額 10百万円



## 災害防除事業（落石対策）の推進

### 【事業概要】

事業進捗率（緊急輸送道路上の第1段階施工）（R4末時点）19%

- ・落石対策は「第1段階」として落石頻度の高い30cm未満の石を対象とし、令和2年度からの15年間を目途に行います。
- ・このうち、緊急輸送道路については10年間を目途に優先して行います。
- ・この他の要対策箇所においては、毎年定期点検を行い危険度を評価しながら必要に応じて緊急的な対策を行います。
- ・管内の要対策箇所は206箇所（うち緊急輸送道路の要対策箇所63箇所） ※R2.12現在

### 【R5施工予定路線】

- ・国道431号
- ・（主）松江鹿島美保関線
- ・（一）本庄福富松江線



### 【R5年度事業内容】

- ・工事 3箇所
  - 落石防護柵設置 2箇所
  - 落石防止網設置 1箇所
- ・測量設計 5箇所
- ・用地測量 2箇所
- ・道路防災点検

国道431号森山工区  
落石防護柵着手前



国道431号森山工区  
落石防護柵完成

ひいかわ  
**斐伊川水系**

なかがわ

**中川**

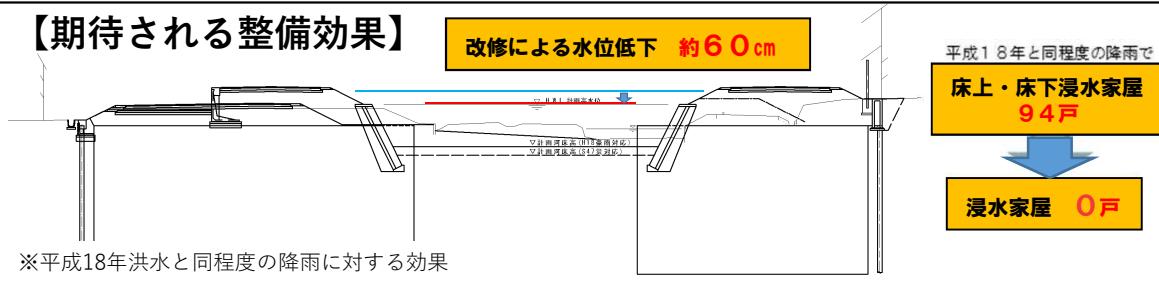
(防災安全交付金事業・大規模特定河川事業)

全体事業費 8,180百万円  
R5予算額 981百万円**【事業概要】**

- 中川は、河道が狭小なため毎年のように浸水被害が頻発しており、特に昭和47年の梅雨前線豪雨では浸水面積66ha、床上浸水168戸、床下浸水412戸、近年では平成18年に浸水面積20ha、床上浸水6戸、床下浸水88戸の甚大な被害を被っています。
- このことから、**家屋浸水解消**のため、河川の拡幅と河道掘削により河川断面を確保し、併せて**上流域において放水路を整備**することにより流域全体の**治水安全度を早期に向上**させます。

**事業進捗率 (R4末時点) 81%****【事業箇所】****【R5事業内容】**

- 構造物設計、用地補償
- 橋梁工
- 護岸工、築堤工

**【期待される整備効果】**

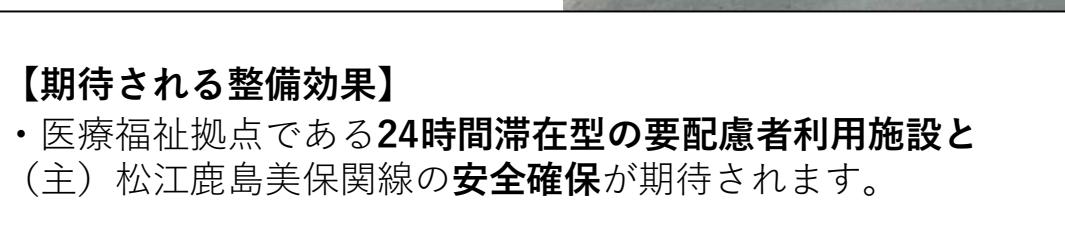
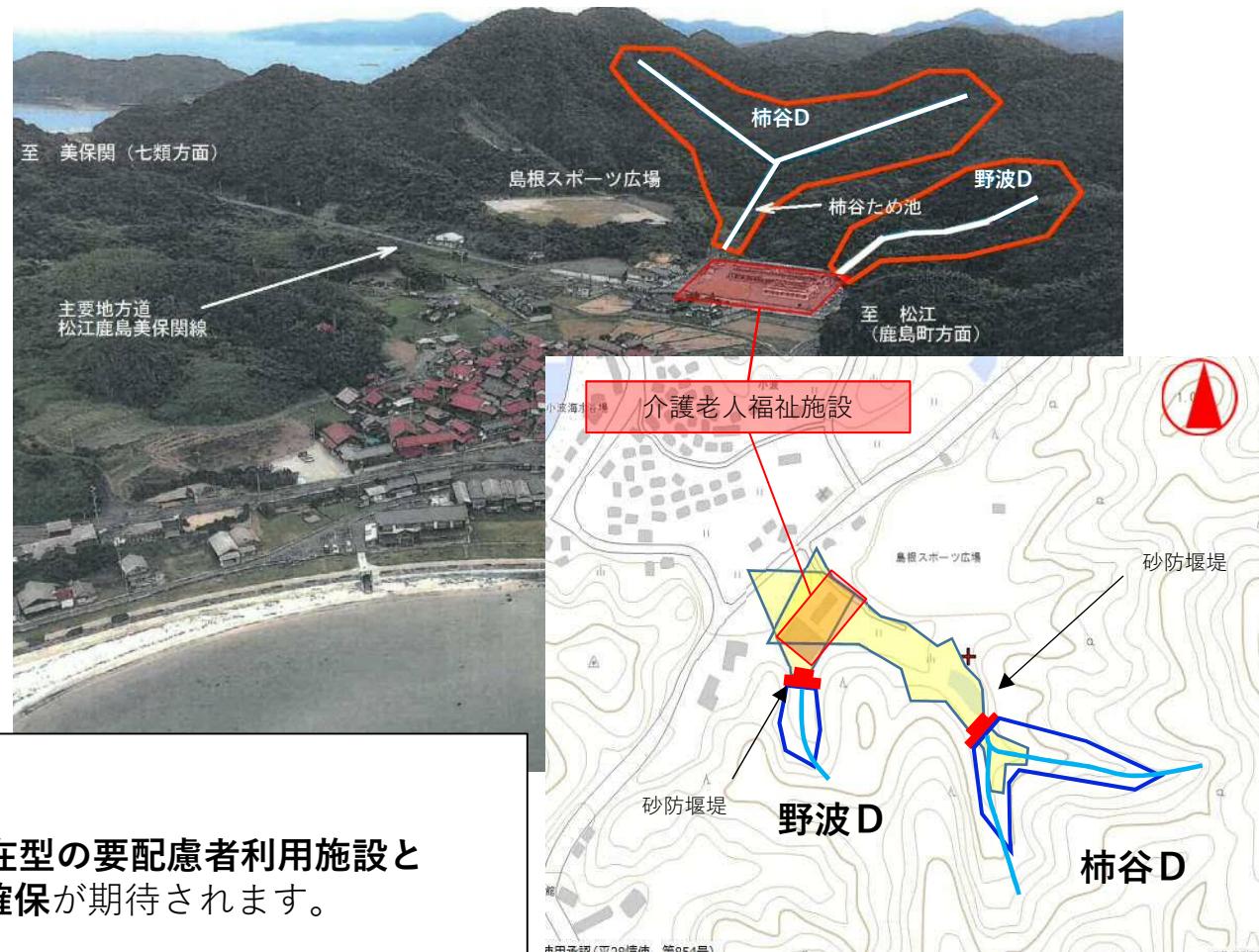
かきたに のなみ  
医療・福祉拠点の保全（柿谷D・野波D）  
(事業間連携砂防等事業等)

全体事業費 300百万円  
R5予算額 15百万円

## 【事業概要】

事業進捗率 (R4末時点) 21%

- 柿谷D及び野波D（松江市島根町野波）は、山腹の浸食や荒廃が進んでおり、土砂災害警戒区域（土石流）の区域内に介護老人福祉施設をはじめ、（主）松江鹿島美保関線などの保全対象があることから、**土石流や流木対策として砂防堰堤2基の整備**を進めます。 今年度は、用地買収を進めます。



いしの  
医療・福祉拠点の保全（石野E地区）（急傾斜地崩壊対策事業）

全体事業費 120百万円  
R5予算額 5百万円

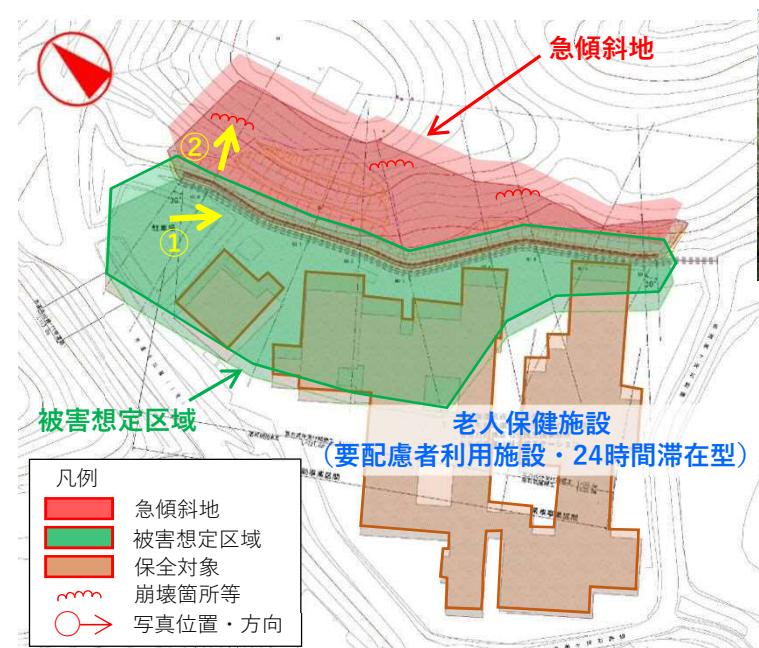
事業進捗率（R4末時点）18%

【事業概要】

- 石野E地区（松江市東持田町）は、がけ高約26m・勾配30~40°の急傾斜地で、斜面が土砂化して不安定な状況であることから、今後豪雨の際には、**がけ崩れが発生するおそれ**があります。
- 同地区は土砂災害警戒区域（急傾斜地の崩壊）で、老人保健施設（要配慮者利用施設）などの保全対象があることから、**急傾斜地崩壊防止施設の整備**を進めます。今年度は、測量・調査・設計を進めます。

【事業箇所】

ひがしもちだちょう  
松江市東持田町



【R5事業内容】

- 測量、調査、設計



【期待される整備効果】

- 医療福祉拠点である**24時間滞在型の要配慮者利用施設の保全**により、**入居者（収容人員100名）の安全確保**が期待されます。

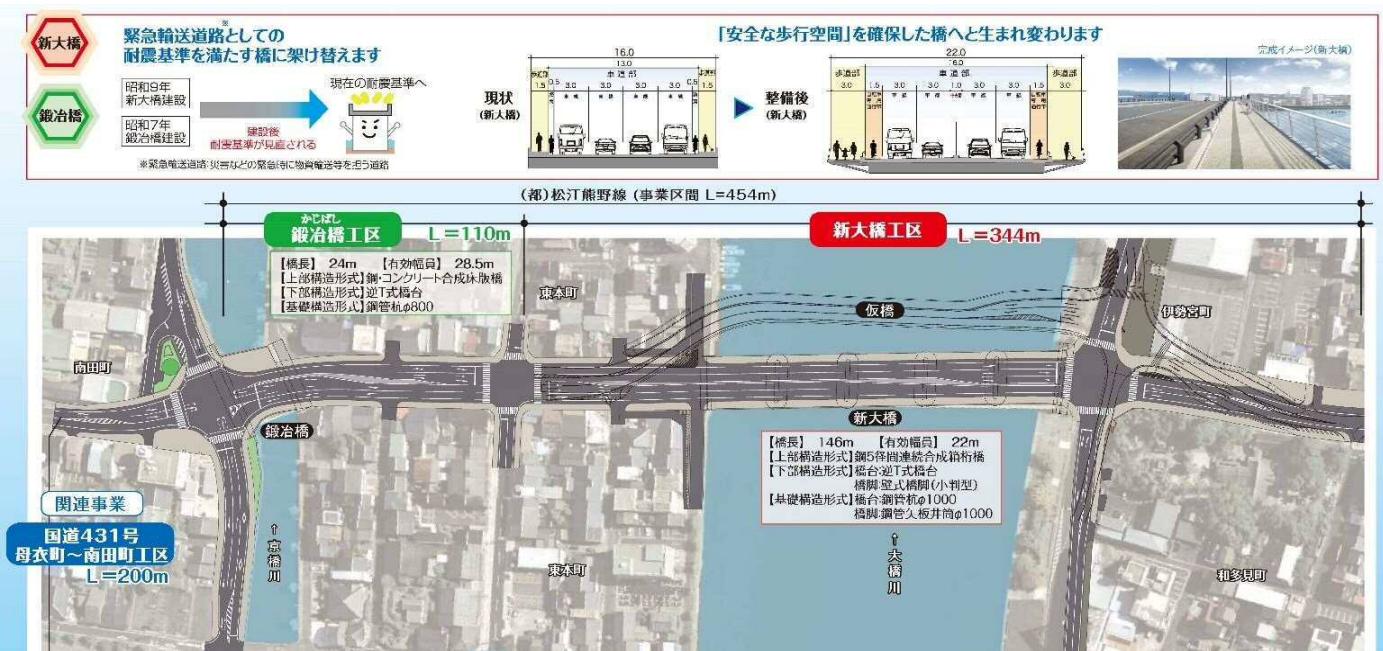
まつえ くまの しんおおはし かじばし  
**(都) 松江熊野線（新大橋・鍛冶橋工区）**

全体事業費 11,000百万円  
 R5予算額 288百万円

**事業進捗率（R4末時点）13%**

**【事業概要】**

- 新大橋、鍛冶橋は、松江市の南北を結ぶ緊急輸送道路に架かる橋梁ですが、両橋梁とも架設後約90年が経過しているため、現在の耐震基準を満足する新橋に架け替えるものです。
- 当該橋梁は歩道幅員が1.5mと狭く、歩行者と自転車が混在している状況であることから、安全な通行空間を確保するため、歩道を拡幅し、新たに自転車専用通行帯を設置します。



**【R5事業内容】**

- 橋梁工事(鍛冶橋下部工)
- 用地補償
- 調査設計

**【期待される整備効果】**

- 耐震基準を満足する橋梁に架け替えることにより、平時より緊急輸送道路の耐災性を高め、災害発生における緊急車両の円滑な輸送が確保されます。
- 歩道の拡幅及び自転車専用通行帯の新設により、歩行者や自転車利用者の安全な通行空間が確保されます。

い や ま か た  
**(都) 指屋馬潟線（2工区）**

全体事業費 1,400百万円  
R5予算額 305百万円

**【事業概要】**

- ・(都)指屋馬潟線は、東西方向の主要幹線道路である国道9号及び安来道路を補完する機能をもつ、松江市東出雲町内の幹線道路です。
- ・当該路線は、国道9号及び(都)崎田新町線のバイパス機能を有し、松江市東出雲町中心部への通過交通を分散させ、**都市内交通の円滑化、歩行者等の安全性の向上と産業活動への支援**を目的に整備するものです。

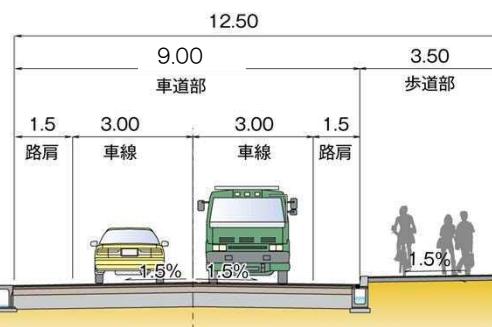
**事業進捗率 (R4末時点) 4%**



**【R5事業内容】**

- ・道路改良工

**標準横断面図**



**【期待される整備効果】**

- ・本路線の整備により、松江市東出雲町中心部の通過交通を排除し、**国道9号の慢性的な交通渋滞の緩和**が期待されます。
- ・市街地を通過する交通を分散させ、**市街地の歩行者や自転車の安全確保**と**防災機能の向上**が期待されます。

にしかたのうち

# 西潟ノ内地区 水利施設等保全高度化事業

農業農村（水利）

全体事業費 1,393百万円  
R5予算額 123百万円

事業進捗率（R4末時点）89%

## 【事業概要】

- 松江市最大の農業地域である古江・生馬地区に位置している本地区は、昭和42年から昭和53年にかけて区画整理、用排水施設の整備を実施し、担い手への農地集積は73%と高い状況にあるが、宍道湖との標高差がないことからポンプによる排水が主であり、機能低下や老朽化による排水施設の施設管理（水管理）労力の増加により、中心経営体の規模拡大の障害となっている。このため**排水施設の整備、ICT化**を行うことにより水管理を省力化し、中心経営体へのさらなる農地集積・集約を図る。

## 【事業箇所】

松江市西浜佐陀町、古志町

## 【事業計画】

平成30年度～令和5年度

- 排水機場更新 1箇所

## 【令和5年度事業内容】

- 排水施設整備工 一式
- 樋門補修工 一式
- 旧排水施設撤去工 一式



排水機場



排水ポンプ

## 【期待される整備効果】

- 近年の突発的な豪雨等へも対応できるよう老朽化した排水施設の整備による機能回復、ICT化による水管の省力化が図られる。
- 排水条件を改善することで地区内の中心経営体への農地集積・集約が期待される。併せて用排水施設管理を中心経営体へ一元化し、地区全体の作付計画の調整を中心経営体間で行うことでの適切な用排水管理が実現する。

やすぎ

# 安来地区 中山間地域農業農村総合整備事業

全体事業費 1,320百万円  
R5予算額 220百万円

## 【事業概要】

- 本地区的農地は、狭小な区画であることから、大型機械導入の妨げとなっている。また、用水路は未整備で土水路が多く、既存水路は老朽化しているため、営農に支障を来している。このため、農地や農業水利施設等の農業生産基盤整備と農業集落防災安全施設整備を一体的に行い、中山間地域の特色を活かした農業を確立する。

事業進捗率 (R4末時点) 10%

## 【事業箇所】

安来市  
広瀬町・伯太町

防火水槽整備後



中山間地域農業農村総合整備事業 安来地区 位置図



暗渠排水整備前



暗渠排水整備後



ほ場整備前



## 【R5年度事業内容】

- 用水路工事 3路線
- ほ場整備工事 3団地
- 防火水槽工事 1箇所

## 【期待される整備効果】

- 農業生産基盤を整備することにより、集落営農組織等への農地集積の促進、労働時間の短縮や営農経費節減等による効率的な営農を実現し、地域農業及び農村の維持・活性化を図る。
- 防火水槽を設置することにより、水量不足を解消し、初期消火と延焼防止が可能となり、安全性の高い生活環境が構築される。

おおの

# 大野地区 農地中間管理機構関連農地整備事業

農業農村（ほ場）①

全体事業費 1,660百万円  
R5予算額 310百万円

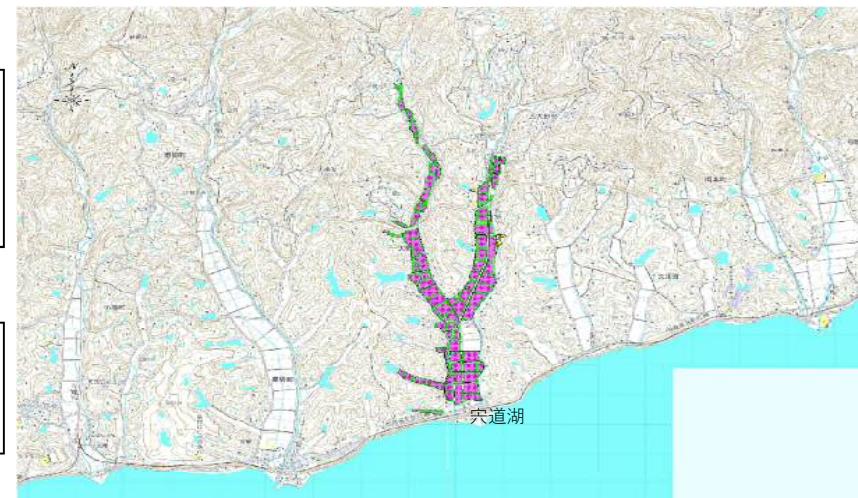
## 【事業概要】

- 本地区は、昭和50年代には場整備を実施しているものの、区画や耕作道路が狭小であるため、大型機械の導入の妨げとなり、効率的な営農に支障をきたしている。このため、本事業の区画整理により生産性の高い農地を確保し、担い手への農地集積、高収益作物の導入により経営の安定化を図り、地域の農業競争力の強化を図る。
- また、島根創生計画（農林水産基本計画）に掲げられた目標である農業産出額100億円を達成するため、水田園芸の取り組みにより農業生産性の向上を図ると共に持続可能な農業基盤を整備する。
- 大野地区における水田園芸目標面積： $A=5.0\text{ha}$ （県推進品目の玉ねぎを予定）

事業進捗率（R4末時点）24%

### 【令和5年度事業内容】

区画整理  $A=10.7\text{ha}$   
(内、3.7ha暫定)



### 【事業計画】

令和3年度～令和8年度  
・区画整理  $A=57.8\text{ha}$

### 【事業箇所】

松江市大野町、上大野町

狭幅な道路（全幅2.0m）



狭小な農地



### 【期待される整備効果】

- 農地の大区画化（30a→1ha）、耕作道路の整備により大型機械の導入が進むことで、営農コストの削減が期待できる。
- 水田の汎用化対策を行うことで、高収益作物を導入することができ経営の安定化を図ることができる。

うかしょうだいさん

# 宇賀荘第三地区 農業競争力強化農地整備事業

全体事業費 3,752百万円  
R5予算額 435百万円

**事業進捗率 (R4末時点) 83%**

## 【事業概要】

- ・担い手への農地集積・集約化を図りつつ、生産効率を高め、高収益作物の導入・拡大等を図る農地の大区画化・汎用化等を推進することで、競争力のある農業の実現を目指しています。

## 【事業箇所】

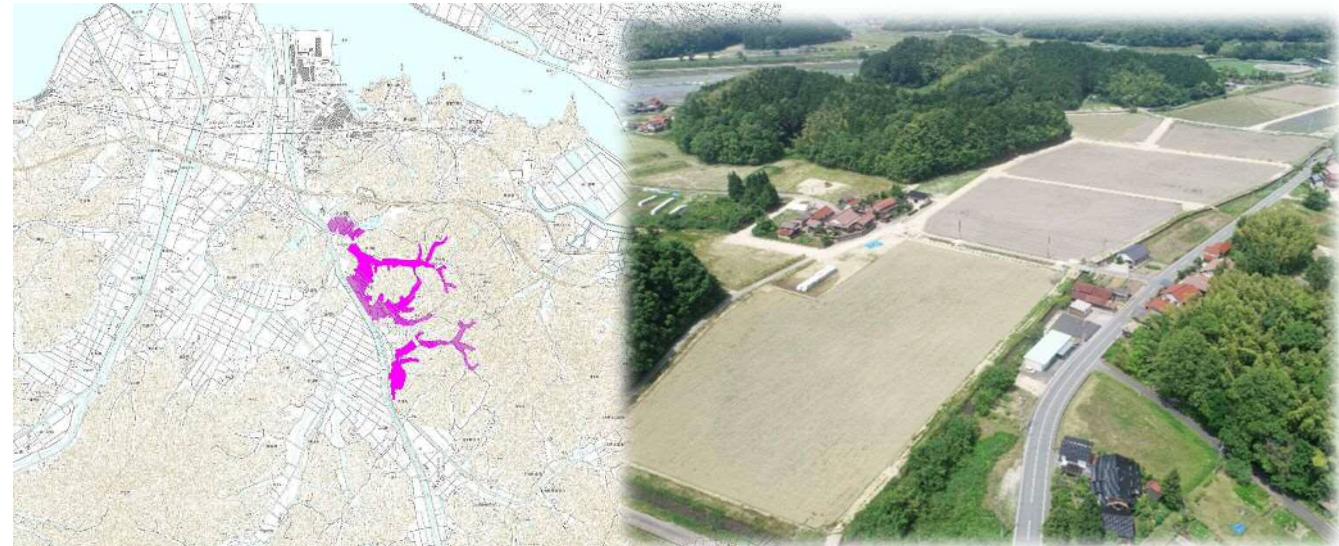
安来市宇賀荘町外

## 【事業計画】

平成29年度～令和7年度  
区画整理 91.8ha  
暗渠排水工 86.4ha

## 【令和5年度事業内容】

区画整理 3.9ha



## 【期待される整備効果】

- ・農業者の減少が急速に進む中で、事業を契機に設立した農事組合法人（新たな担い手）に農地を集積することにより、農業の生産基盤である農地を維持し、荒廃農地の発生を未然に防ぐことが期待されます。
- ・同時に大型機械等の導入が可能な農地の大区画化や排水対策、水管理の省力化等を可能とするパイプライン化等の基盤整備を進めることにより、生産コストの大幅な削減が期待されます。
- ・地下かんがい施設の整備により農地の汎用化を進めることで、より収益性の高い農業（水田園芸）の取組拡大が期待されます。

こそし

# 古曾志地区 農地中間管理機構関連農地整備事業

全体事業費 1,624百万円  
R5予算額 271百万円

## 【事業概要】

- 農地中間管理機構が借り入れている農地について、農業者の費用負担や同意を求める農地の大区画化等の基盤整備を実施することで、担い手への農地の集積・集約化を加速化し、競争力のある農業の実現を目指しています。

### 【事業箇所】

松江市古曾志町

### 【事業計画】

令和2年度～令和7年度  
区画整理 44.3ha  
暗渠排水工 44.3ha

### 【令和5年度事業内容】

区画整理 6.1ha



### 【期待される整備効果】

- 地域の優良な担い手への農地集積・集約化を進めることにより、農業の生産基盤である農地を維持し、荒廃農地の発生を未然に防ぐことが期待されます。
- 同時に大型機械等の導入が可能な農地の大区画化や排水対策、スマート農業（自動走行農機等）に対応した基盤整備を進めることにより、生産コストの大幅な削減が期待されます。
- 基盤整備を進めることで、より収益性の高い農業（水田園芸）取組拡大が期待されます。

## ほ場整備を契機とした非農用地の創出と農業・観光・福祉が連携して行う地域づくり －安定的な営農経営を核とした複合産業化による次世代に繋がる郷づくり－

全体事業費 6,770百万円  
R5予算額 240百万円

### 農業競争力強化農地整備事業【飯梨地区】

事業概要：区画整理 206.4ha

予定期：R4～13

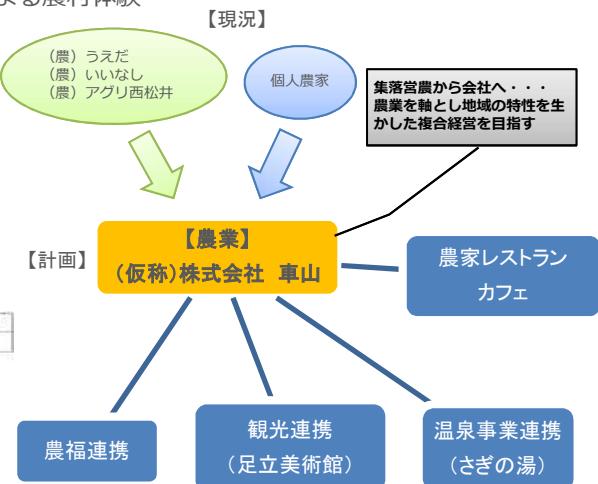
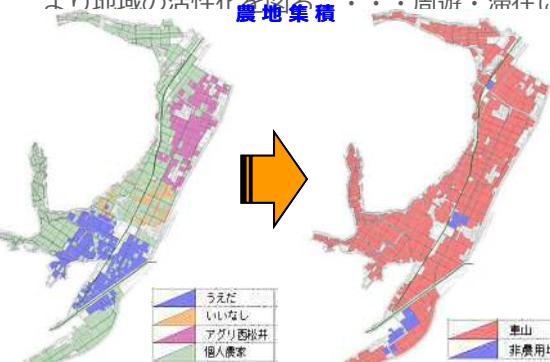
R5事業：区画整理工 5.1ha

区画整理等実施設計1式

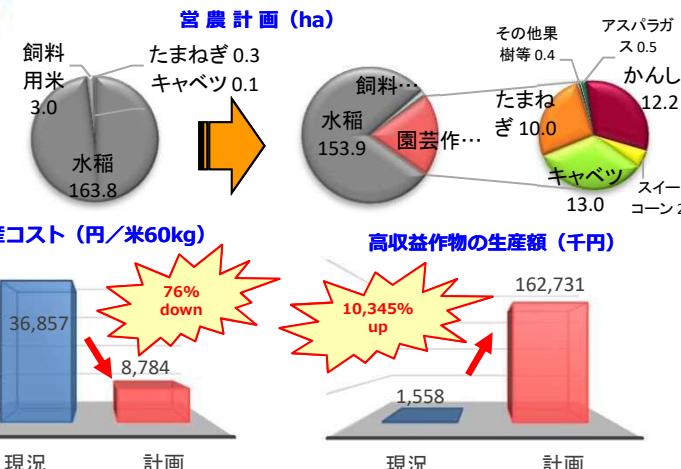


### ポイント

- ほ場整備を契機に立ち上げる営農組織に**全ての農地を集積**して生産コストを低減。
- 汎用化された農地で、**キャベツやタマネギなど高収益作物を生産拡大**。
- 創出した非農用地で**農家レストラン（地産地消）**や**産直市も開催できる美術館駐車場**等を整備予定。
- 複合産業化**（農福連携による6次産業化及び足立美術館やさぎの湯との連携）により地域の活性化を図る。周遊・滞在による農村体験



現在は、（農）うえだ、（農）いいなし、（農）アグリ西松井が事業区域内の約4割を集積し、残り6割は個人農家による営農が行われているが、その多くは高齢化による離農が懸念されるため、事業導入を契機に既存法人を含め、営農組織の一一本化により営農効率の向上を図るとともに、高収益作物の導入し、持続可能な農業体系の確立を目指す



### ★地域の将来像【構想】

事業を契機に（仮称）株式会社 車山を立ち上げ、事業実施後、100%農地集積を図る。そして、営農経営の安定化を図るため、高収益作物であるキャベツ、タマネギ等の栽培に取り組み、農業所得の向上を目指す。

営農組織は集落営農にとどまらず株式会社化し、飯梨地域の各方面（他産業）と連携して発展的且つ安定的な営農活動を行う。

- 福祉施設 ×農福連携
- 足立美術館×観光農業  
(田園風景の活用、美術館駐車場の産直市利用など)
- さぎの湯 ×温泉熱利用による施設園芸  
(イチゴ、ぶどう、メロン)

いがしらにごう

# 井頭2号地区 農村地域防災減災事業

全体事業費 357百万円  
R5予算額 77百万円

事業進捗率 (R4末時点) 67%

## 【事業概要】

- 井頭2号ため池は、老朽化に伴う堤体からの漏水及び取水施設の破損により貯水が危険な状態であること及び豪雨・大地震が発生した場合に決壊する危険性が高いことから本事業によりため池の改修を行います。

### 【事業箇所】

松江市玉湯町布志名



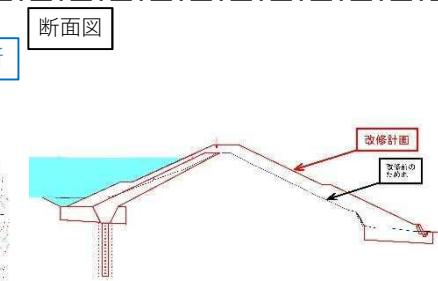
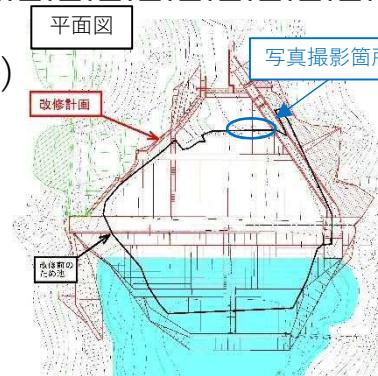
### 【令和5年度事業内容】

堤体掘削工一式  
堤体附帯工 一式

### 【事業計画】

令和元年度～令和6年度(予定)

堤体工  
(H=10.4m L=71.1m) 1式  
取水施設  
(斜樋・底樋) 工 1式  
洪水吐工 1式  
管理用道路工 1式



堤体下流側の漏水状況



○部拡大写真



□部拡大写真



### 【期待される整備効果】

- 本事業で井頭2号ため池の異常気象時の安全性の向上と農業用水の安定的な貯水・取水が可能となり、下流域の保全や農業生産の維持が図られます。

おおさと

# 大郷地区 農村地域防災減災事業

全体事業費 1,005百万円  
R5予算額 90百万円

事業進捗率 (R4末時点) 72%

## 【事業概要】

- ・**大郷農道**は伯太町峠之内と広瀬町宇波をつなぎ、周辺集落の連携を図る道路です。
- ・本道路は、豪雨等で過去に幾度となく法面の小崩壊が発生し、かつ道幅も狭いため、**緊急時の避難路としての利用に不安**の声があり、また、**小型車両で農作物を輸送する**事を余儀なくされています。
- ・本事業で**道路の拡幅工事を行うこと**によって、**緊急避難路としての活用**がなされるとともに中型車両の走行が可能になり**輸送コストの削減**が図られます。

## 【事業箇所】

安来市伯太町峠之内

## 【事業計画】

- ・H28～R6
- ・L=1823m
- ・農道改良

## 【R5年度事業内容】

- ・橋梁上部工 1橋
- ・道路工 L=400m



至国道9号及び  
指定避難場所

既存橋梁（幅員狭小）



近傍農道での法面崩壊事例



## 【期待される整備効果】

- ・道路を拡幅することにより、緊急時の避難路、効率的な農作物輸送に活用されることが期待されます。

# 農地地すべり対策の推進

全体事業費 1,109百万円  
R5予算額 104百万円

## 【事業概要】

- ・地すべり防止区域内での地すべり現象の防止並びに既存の地すべり防止施設の長寿命化を図ります。

### 【地すべり対策事業実施箇所】

松江地区（令和3年度～令和7年度）

今年度内容：調査解析 1式

### 【長寿命化事業実施箇所】

松江東地区（令和元年度～令和5年度）

今年度内容：調査解析 1式

松江南地区（令和3年度～令和7年度）

今年度内容：調査設計 1式

安来地区（令和3年度～令和7年度）

今年度内容：施設長寿命化工事 1式

松江北地区（令和4年度～令和8年度）

今年度内容：調査設計 1式

### 地表水排除工（排水路）



### 地下水排除工（集水井）



### 抑止工（杭工 施工中）



### 斜面改良工（法枠工）



### 【期待される整備効果】

- ・写真に示す地すべり対策工事の実施により、人家、農地、道路その他の公共施設を地すべり被害から守ります。
- ・既存の地すべり防止施設を計画的に補修することにより、地すべり防止効果の長期持続を図ります。

# 山地災害対策の推進（治山事業）

## 【事業概要】

- ・保安林の公益的機能（水源かん養・災害防備）の維持・向上を図るために治山事業を推進します。

### 【実施箇所（R4補正・R5予算）】

#### <復旧治山>

- |       |                        |
|-------|------------------------|
| 田頬地区  | 谷止工、山腹工                |
| 上来待地区 | 測量設計1式 【新規】<br>谷止工     |
| 上意東地区 | 測量設計1式 【新規】<br>谷止工、山腹工 |



#### <緊急予防治山>

- |        |                    |
|--------|--------------------|
| 長海地区   | 山腹工                |
| 中竹矢地区  | 山腹工                |
| 寺谷地区   | 測量設計1式 【新規】        |
| 下十年畠地区 | 測量設計1式 【新規】<br>谷止工 |



#### <保安林整備>

- |                |             |
|----------------|-------------|
| 広瀬地区、伯太地区、銅道地区 | 植栽、下刈、本数調整伐 |
|----------------|-------------|

#### <林地荒廃防止>

- |       |     |
|-------|-----|
| 日白地区  | 山腹工 |
| 杉谷地区  | 谷止工 |
| 新十神地区 | 山腹工 |

### 【期待される整備効果】

- ・谷止工や山腹工により、人家、道路、その他の公共施設を山地災害から保全します。
- ・保安林整備により災害に強い健全な保安林を育成します。

かみきまち

# 上来待線 林業専用道整備事業

全体事業費 940百万円  
R5予算額 120百万円

事業進捗率 (R4末時点) 8%

## 【事業概要】

- ・上来待線は、松江市宍道町白石の林道堅田線から宍道町上来待の地方主要道玉湯・吾妻山線を結ぶ林業専用道です。林業専用道は、主に森林施業に利用し、10t積トラック等の走行を考慮した道です。
- ・当該区域は路網が未整備であり原木搬出等にコストがかかるため、本路線の開設により作業コスト軽減につながります。

## 【事業箇所】

松江市宍道町上来待

## 【事業計画】

- ・H30～R9
- ・W=3.6m
- ・L=8,200m
- ・林業専用道開設

## 【R5年度事業内容】

- ・開設 L=400m
- ・測量設計1式



終点部



主要地方道玉湯・吾妻山線

開設状況



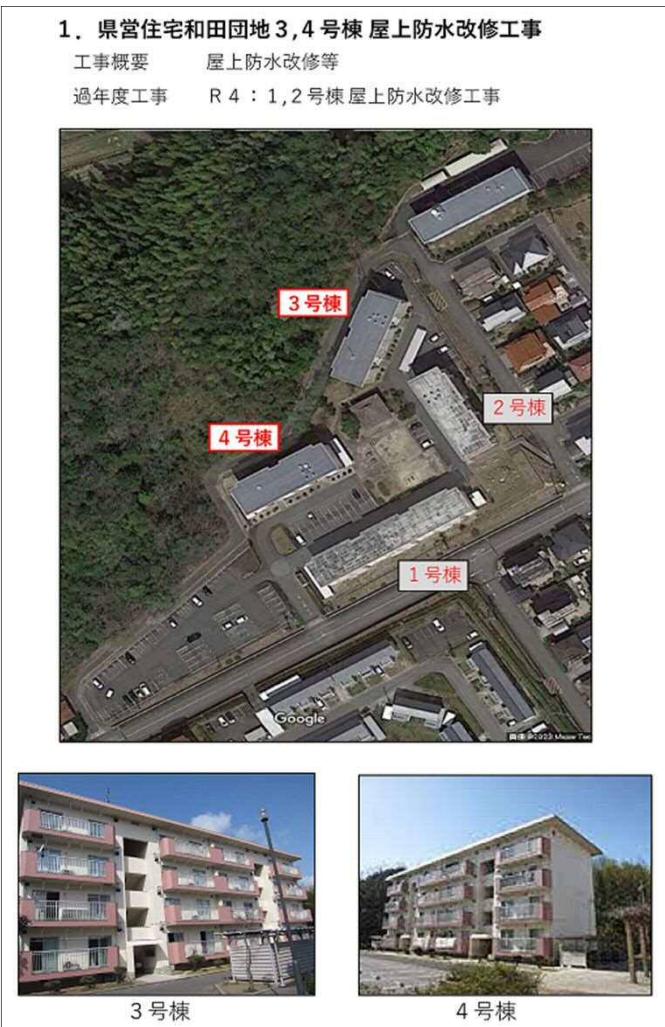
## 【期待される整備効果】

- ・10t積トラックによる原木搬出が可能になり、木材生産の低コスト化が図られ、林業の生産性が向上します。

# 県営住宅等の新築、改修及び長寿命化

## 【事業概要】

- ・県営住宅、県有施設及び県立学校等の新築、改修及び長寿命化など、安全で安心な住まい・暮らしの環境とするための整備を進めます。



# 令和3年7月～8月大雨災害からの復旧

## 【事業概要】

- 令和3年7月の梅雨前線や8月の台風9号による大雨災害において、  
**管内の公共土木施設のうち146箇所が被災しましたが、一日も早く  
被災地域の方々が安心して暮らせるよう、災害復旧工事の早期完成に  
向けて取り組みます。**
- 昨年度に引き続き工事を進め、今年度末で**146箇所すべての完成を  
目指します。**

公共土木施設被災箇所 146箇所  
災害査定決定額 2,536百万円

## ○災害復旧工事の進捗状況（令和5年7月時点）

箇所数	工事着手済 (完成済含む)		完成済		令和5年度完成予定 (完成済含む)	
	件数	率	件数	率	件数	率
146	146	100%	100	68%	146	100%



(主) 松江鹿島美保関線（松江市美保関町北浦地内）



忌部川（松江市東忌部町地内）

# 防災訓練（風水害）の実施

危機管理①

～梅雨・台風等に備え、集中豪雨による大規模災害発生を想定した防災訓練を実施しました～

## 【事業概要】

○開催日時：令和5年6月1日（木） 13：05～16：40

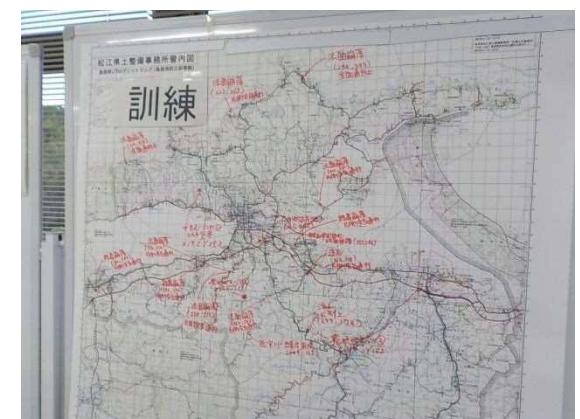
- 訓練概要：
- ・若手職員（採用1～2年目）の多くが参加する訓練とする。
  - ・豪雨災害時における初動体制の確保、職員一人一人の役割分担を明確化し、関係機関との連携の下、災害対応能力の向上を図る。
  - ・被災状況の情報収集が、迅速に実施されるかを検証する。
  - ・建設業協会会員各社と連携し、情報伝達訓練及び被災状況確認を実施する。
  - ・UTMグリッド座標管内図を使用し被災位置を特定する。

○被災想定：国道・県道（崩土、路肩崩壊）、河川（護岸倒壊）、山崩れ（土砂災害）、ため池（法面崩壊）等

○参加団体：松江地区建設業協会・協会会員各社、安来建設業協会・協会会員各社  
松江県土整備事務所、広瀬土木事業所、宍道湖流域下水道事務所



【訓練】所内災害対策会議



【訓練】状況把握ボード

- 令和3年7～8月に発生した災害を教訓に実践的な訓練としました。
- 下半期には、地震を想定した訓練を行う予定です。

# 意宇川（水位周知河川）における合同点検

危機管理②

～梅雨・台風等に備え、松江市と合同で河川点検を実施しました～

## 【事業概要】

○開催日時：令和5年6月13日（火）13：30～16：30

○場 所：意宇川河口付近（松江市竹矢町）～上流（松江市八雲町熊野）

○参加団体：松江市防災部・都市整備部・東出雲支所・八雲支所・  
消防本部・南部分署  
松江県土整備事務所（企画調整スタッフ・総務課・管理第二課）

○点検概要：

- ・重要水防区域、危険箇所の確認
- ・河川護岸、築堤等の状況確認
- ・水位計・量水標・TVカメラの設置状況等の確認
- ・水防倉庫資材の確認



出雲郷橋下流付近（竹矢町）



日吉親水公園付近（八雲町）



神納橋（八雲町）量水標確認



八雲大橋上流付近（八雲町）



青木橋下流付近（八雲町）



水防倉庫資材の保管状況確認

# インターンシップ等の実施

## 【事業概要】

- ・今年度も、大学生、高専生及び高校生を対象に、就業体験や若手職員との交流などを通じて、島根県土木・農林土木業務の面白さ・やりがい、職場の雰囲気・交流、社会人としての生活環境などを学んでもらうため、**職場体験型の「インターンシップ」、「しまね1day仕事体験」を実施し、未来の「仲間」づくりと建設担い手確保に繋げる取組を積極的に進めていきます。**

※以下は、R4 インターンシップのひとコマです。

(R4 は、インターンシップを3回、しまね1day仕事体験を2回、実施しました。)

## 令和4年度 インターンシップを実施しました

大学生・高専生を2回に分けて受け入れました（11月には高校生を予定）

開催日時：①令和4年8月24～26日 ②令和4年9月7～9日 各3日間（8:30～17:15）

場所：島根県松江県土整備事務所、広瀬土木事業所

参加人数：①6名（大学生4名・高専生2名） ②7名（大学生4名・高専生3名）

主な内容：  
 ○松江県土整備事務所の組織・事業概要等説明  
 ○各部における事業内容等の説明（現場含む）  
 ○一級河川飯梨川水系多目的ダム 布部ダム見学（ダム本体内を含む）  
 ○事務所若手職員との座談会（フリートーク）

新型コロナウイルス感染対策に配慮して  
実施しています

- … 写真A参照
- … 写真B //
- … 写真C //



A



B



C

## <問い合わせ先>

項目	役職	氏名	問い合わせ先	該当ページ
道路（松江北道路）	松江北道路建設室長	藤原 強	0852-32-5744	1
道路（改築・交通安全）	土木工務部長	三原 康一	0852-32-5715	2-5
道路（維持修繕）	維持管理部長	安達 稔	0852-32-	6, 7
河川・砂防・都市計画	土木工務部長	三原 康一	0852-32-5715	8-12
農業農村・林野公共	農林工務部長	田原 徳幸	0852-32-5661	13-23
建築	建築部長	西島 満	0852-32-5714	24
災害復旧	土木工務部長	三原 康一	0852-32-5715	25
危機管理・人材確保	統括調整監	梅 敦司	0852-32-5730	26-28